

## たびとしよ Cafe

旅の図書館では、観光に関わる皆様の  
交流を深めていただくことをねらいとして、  
「たびとしよ Cafe」を開催しています。

### 第22回

## “非”観光地の観光協会のチャレンジ ～大分県津久見市観光協会の取り組み～

ゲストスピーカー：吉谷地 裕 氏（津久見市観光協会 事務局長）

大分県南東部に位置する津久見市は、豊後水道に面した海沿いのまちで、保戸島のマグロ漁をはじめとする漁業や、温暖な気候と地形を活かしたみかん栽培が盛んに行われているほか、古くから石灰石の産地としても知られセメント産業が発達しています。

津久見市では、全国平均に比べ速いスピードで人口減少・高齢化が進んでいます。人口減少により生じる“負のスパイラル”から脱し、地域外からの来訪者の力を借りてまちの魅力やにぎわいの維持・向上につなげるべく、観光まちづくりに取り組んでいます。

今回は、当財団職員で、2018年度より津久見市観光協会に駐在勤務している吉谷地研究員が、観光が主産業ではない地域における観光協会のチャレンジについて、現場からご報告します。



#### ◆ゲストスピーカープロフィール◆

1977年生まれ。岩手県盛岡市出身。2006年に財団法人日本交通公社（JTBF）に入社。2016年度に津久見市が策定した観光戦略づくりに携わり、東京と津久見を年90回以上往復。津久見市とJTBFの協定に基づき、2018年より津久見市に駐在。津久見市観光協会職員として観光戦略の推進に取り組み、2019年度からは事務局長を務める。津久見市観光DMOコーディネーターを兼務。観光を地方や田舎で長く豊かに暮らしていくための方法のひとつと位置付け、観光まちづくりに取り組んでいる。

**日時** 2021年3月15日（月）18:00～20:00

※開始 10 分前に指定の Zoom ミーティングルームにお集まりください。

#### 参加方法

- ・当日までに Zoom のアプリをダウンロードしてください。
- ・事務局より Zoom ミーティングルームの URL をメールでお送りします。
- ・当日はその URL をクリックしてご参加ください。

※タブレット、スマホでのご参加も可能ですが、データ通信量が大きくなります。インターネット通信が良好な場所や Wi-Fi 環境下での参加をお勧めします。

#### 対象

観光研究者、学生、観光実務者（観光行政に関わる方、地域の観光関係者）など

#### 定員

30名程度（先着順）

#### 参加費

無料

#### 申込方法

お申し込みは当財団ホームページの申し込みフォームよりお願いいたします。  
<https://www.jtb.or.jp/tabicafe/cafe-22/>

